

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(3/17)未定稿

文・写真：武田、写真：福西、山 國、山田

日時：2019(平成 31)年 3 月 17 日(日) 9:30～13:00

気 象：天候=少雨 (気温：2℃)

活動エリア：「45 林班に-01」(作業小屋周辺)、

活動内容：林床整備と枯損木などの除伐

参加者：(会員)泉家恵子、大本孝子、斧田一陽、工藤貴士、武田壽夫、中村賢三、福西勇之助、

宮本 廣、山田真也、山 國

(体験)河瀬宗憲

会員 10+体験 1=計 11 名

<♪ 雨の日はしょうがない ♪ ので……> ←←「雨が空から降れば」より (詞・曲 小室 等)

この処、季節は春に向って行きつ戻りつ、晴雨不順な日が続く。この日も山に向うとフロントガラスに雨滴がポツリポツリ。これでは谷筋では足場が滑ろうし、これ以上の天候悪化も気掛かり、彼是思案して今日も小屋周辺での活動と決める。西斜面の枯損木や傷んだ木々、はたまた伸びすぎた常緑樹の除伐、林床整備と、西側は狭い範囲だが手の届いていない斜面である。

体験参加の河瀬氏はトレラン仲間の一員、斧田会員と一緒に山頂から谷まで活動地を一巡して貰い、残る 9 名は鋸を手に 3 班に別れて作業開始。ところが、昼食後、「サア、もうひと頑張り」と**作業を再開した矢先に雨脚が少し強まり、寒さもあって早仕舞い**と衆議一決。皮肉なもので、原の里に降りると陽がさして来た。次の定例日ははいよいよ**平成最後の月**、4 月の 4 日(木)。

* 伝達事項: 新年度も①活動範囲は従前通り、②助成期間は 4/29～翌 4/15、③日当・車代は助成期間外も捻出、④追加用具支給は 5 月以降

<今日の成果>

滑る斜面、邪魔なイバラに四苦八苦、それでも枯損木や根起しを 10 本除伐など、良く頑張った。

<山だより>

古い落とし物(潰れた缶コーラとマンブク?・ヌードル) and 咲き始めたツバキ

① 下山前の勢揃い(シャッターは武田)



② マツの枯損木との格闘



③根起しの広葉樹(除伐開始)



④思い思いの「弁当どき」



⑤薙刀(高枝きり鋸)で掛った枝を切る



⑥大径木は会津鋸の出番



⑦何年も昔の落し物



⑧ツバキ咲き初める

